コンサポ広場

第３号　平成２９年２月発行
発行元　特定非営利活動法人コンシューマーズサポート鳥取

～「あいサポート団体」として認定されました～

平成２８年１０月２８日、知事公邸にて林副知事より「あいサポート団体認定証」を授与されました。
授与式では、林副知事が「２０２０年のパラリンピックに向け、あいサポーターがもっと活躍できる社会を目指して行こう」と話されました。認定団体による１分間スピーチで、頼田理事長は「現在は思いやりのあいサポート団体だが、今後は、行動のできるあいサポート団体になっていきたい」と抱負を述べられました。

林副知事から、愛サポート認定証を受取る頼田理事長（右）

～障がいを知り共に生きる～

あいサポート団体認定証

（名　称）特定非営利活動法人コンシューマーズサポート鳥取

（所在地）鳥取県米子市末広町294
鳥取県消費生活センター西部相談室

上記を「あいサポート団体」として認定します。

認定番号　第４５０号
認 定 日　平成２８年３月１４日
発 行 日　平成２８年１０月２８日

鳥取県知事　平井　伸治

島根県知事　溝口　善兵衛

「あいサポート認定証」
各相談室に掲示しています。

私たちはこれまで、研修会で障がいの特性や手話などを学んできました。今後はさらに知識を深めつつ、より積極的なサポートができる、頼りがいのある団体として行動していかなければならないと考えています。

【メモ】　「あいサポート」とは？

地域の誰もが障がいについて理解し、障がいの有無にかかわらず全ての人が暮らしやすい共生社会の実現を目指そうと、平成２１年から鳥取県が独自にスタートした運動です。現在では島根、広島、長野、奈良、和歌山、埼玉県などと連携し、全国的に運動の輪が広がっています。職員を対象として「あいサポーター研修」を行い、一定の要件を満たせば、認定企業・団体となることができます。

コンサポ鳥取は、「消費生活の応援団！」
全ての人のより良い消費生活を応援し、
行動できる“あいサポート団体”を目指
していきます！

コンシューマーズサポート鳥取のキャラクター「太助」

安全・安心な消費生活のための

地域見守りネットワーク研修会

「安心・安全な消費生活のための見守りネットワーク研修会」が１０月７日、１７日、１８日の３日間、県内３地区で開催されました。昨年開催した研修会の第２弾として、今年は、地域の高齢者を消費者被害から守るために必要なことは何かを考えました。

中田講師

午前中は、公益社団法人全国消費生活相談員協会の中田秀子さんを講師に迎え、「目指せ！パーフェクト消費生活サポーター」と題して講演していただきました。

中田講師は、消費者問題の歴史から最近の悪質商法の手口など、幅広い内容をクイズやロールプレイングなどを通してパワフルな語り口で分かりやすく解説してくださいました。また、受講者に次々と質問やクイズなどを投げかけ、楽しく学べる工夫がたっぷりと盛り込まれていました。

講演活動で全国を東奔西走されるスーパー相談員、中田講師の人を引き付ける巧みな話術は、パーフェクト消費生活サポーターを目指す受講者の皆さんだけではなく、消費生活センターの相談員にとってもおおいにお手本になるものでした。今後、出前講座等の啓発活動に積極的に取り入れていきたいと思います。

クイズなどで受講者を引き付ける講座の様子

受講者による寸劇

≪ラジオ・テレビ放送のご案内≫

★ＢＳＳラジオ「かっ飛ばし金曜日」　（担当：名島相談員）
『生活トラブル　お助けタイム』　第２金曜日/ＡＭ１０：０５～

★ＦＭ山陰「ぷれぜんＧＯＬＤ」　（担当：名島相談員）
『安心！暮らしのガイド』　第４金曜日／ＡＭ９：４４～

★中海テレビ ＋ だらずＦＭ　（担当：福田相談員）
『モーニングスタジオ 消費生活のアドバイス』
第２・４火曜日/ＡＭ６：５０～

午後の部では、「高齢者のトラブル～相談の現場から～」として、福祉関係職員から事例報告をしていただきました。東部会場ではメディコープ鳥取の介護支援専門員の田村直子さんが、中部会場では、三朝町社会福祉協議会の松田進さんが、そして、西部会場では、日南町福祉保健課の中村明歩さんが、それぞれ見守りを担当していた高齢者が抱える多重債務や次々販売などのトラブル事例について、センターとどのように連携して解決したのか詳細に報告してくださいました。

柿野講師

続いて、公益社団法人消費者教育支援センター総括主任研究員の柿野成美さんが「地域の高齢者を消費者被害から守る～見守りネットワークの作り方・広げ方～」と題して講演されました。福祉関係者や民生児童委員、行政職員、消費生活サポーターなどが混在する複数のグループに分かれ、高齢者の消費者問題についてワークショップ形式で活発に意見を交わしました。最後は、グループごとに話し合いのまとめを披露。「職域の垣根を越えた連携が必要」「連携の要となる機関が必要だ」などの意見が多く聞かれました。

今回の研修会を機に、職種や団体の枠を越えた見守りネットワークが構築されていくことを期待します。

中部会場

グループごとに活発な意見が交わされた研修会の様子

東部会場

グループ発表の様子

西部会場

～私の玉手箱～

子どもの頃から自転車に乗るのが好きです。小学校に入る頃には、祖父母の家に泊まりに行くたび、いとこの自転車を借りて一人で練習していました。なんとか乗れるようになると、田舎道をひとりで走り回って飽きることがありませんでした。よろよろ走っていて後ろから車にクラクションを鳴らされた道、路肩から畑へ転がり落ちた道、よろけて側溝に突っ込んだ道‥‥ちゃんと覚えています。

数年前に買ったロードバイクは一番のお気に入りです。私は自転車にスピード感を必要としないので、家族からは「宝の持ち腐れ」と言われます。それでも、年に数回程度ですが、時間を気にせず、一人の世界に入り込んでタラタラと走るのは「とても気持ちいい」し、「楽しい」です。

幼い頃の田舎道の記憶とどこかでリンクしているのかもしれませんね。　（ひとみ）

コンサポのホームページをご活用ください！

コンシューマーズサポート鳥取のＨＰ（トップページ）

皆さん、ご存知でしたか？

昨年５月下旬から、ＣＳＴのホームページが開設されています！

まだご覧になっておられない方は、ぜひ、「コンシューマーズサポート鳥取」で検索してみてくださいね！

ＵＲＬは http://consapo.net/ です。

トップページでは、ＣＳＴのキャラクター、太助君がみなさんをお迎えし、新着情報を案内しています。

最新の消費生活情報のほか、ＣＳＴの活動や国民生活センターの最新情報など、次々とホットな情報がアップされています。また、出前講座のお申込みフォームもあります。日々の相談業務や啓発活動、自己研鑽等に、どんどん活用しましょう。

「こんな情報を載せてほしい」という要望や情報提供、ご意見等がありましたら、ぜひ、お気軽に事務局までご連絡下さい！

いつも応援ありがとう！
投稿、おまちしてま～す。

～編集後記～

「コンサポ広場」第３号、大変お待たせいたしました！

気が付けば、新しい年がスタートし、平成２８年度もあとわずか。まさに“光陰矢の如し”。年齢を重ねるほどに痛感する言葉です。

コンサポの新しい年が、さらなる飛躍の１年となるよう、知恵と力を合わせて頑張りましょう！

消費生活出前講座
講師を派遣します

悪質商法の手口は年々多様化しています。
地域の集まりや各種団体の研修会等で、最新の消費生活情報やトラブル対処法を学びませんか？
消費生活相談員があなたのところに伺い、分かりやすくお話しします！

【お問い合わせ・申し込み先】

コンシューマーズ
サポート鳥取　事務局
TEL０８０-２８８２-４４０２

※講座の内容は、ＨＰにも紹介しています。ぜひご覧下さい。

【編集担当】草野規子・永島ひとみ・前田薫子
【問い合わせ先】特定非営利活動法人コンシューマーズサポート鳥取　☎０８０－２８８２－４４０２